

京急沿線井土ヶ谷駅前

予防を重視した地域密着型の歯科診療を

自分の歯を残し、口腔から生活の質をUP!

にしで歯科

予防診療を勧める
西出明史院長



う心がけている。患者に現状を把握していただくことで、よりよい口腔内の状態になるよう診療を進めていきやすくなる。審美的な診療から入れ歯まで、口腔内から生活の質を上げるお手伝いができるよう、じっくりと相談を重ねながら一人一人に合った診療を進めている。

にしで歯科（横浜市南区南太田、西出明史院長、045・315・6007、<http://nishide-dc.cihp2.jp>）は、京急井土ヶ谷駅前徒歩1分の地に、2018年4月に開業した。西出院長は、鶴見大学保存修復学講座にて専門的な治療、研究、教育に携わってきた。専門の保存修復学は、接着の技術を活かし、歯を削る量を減らし、コンポジットレジンという歯の色

バリアフリー設計の院内は、車いすやベビーカーで来院された方でも無理なく診療室に入退室できるようにになっており、診療中にお待ちいただけるキッズスペースも設置されている。親子3世代で通院されている方も多く、地域に根差した診療、安心して通院できる理想的な医院をめざし、日々研鑽を積んでいる。

に近い材料で修復することで、健康な歯を残すことが期待できるもの。その専門性を活かし、歯をできるだけ残し、虫歯や歯周病などで歯を失うことのないよう、予防をベースとした診療を行っている。また、診療後の疾病の再発を防ぐためのメンテナンスを重視し、歯磨きをはじめ口腔内管理を指導している。

そのため、特に初診時には問診、診査に十分に時間をかけ、患者への説明を徹底するよ



バリアフリーで入りやすい外観